

一般社団法人 石川県建築士事務所協会
会長 小林 正澄 様

石川県鉄骨工業協同組合
理事長 寺田 健信
青年部会長 東 正和



「今一度、溶接入熱・パス間温度を考える」勉強会開催のご案内

拝啓 貴協会におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、「今一度、溶接入熱・パス間温度を考える」勉強会を、第一人者である神戸大学の名誉教授を講師にお招きして、下記開催要領のとおり開催します。

2000 年に、建築鉄骨の溶接施工に際して入熱・パス間温度の管理値が導入され、大臣認定の工場では、認定された管理値を順守することが要求されております。

しかし、この溶接施工条件が導入されて 20 年が経過した現在、溶接施工に関する多くの知見が集積しているにも関わらず、不要と思われる管理が行われ、不適切と思われる管理が要求されている場合が多々あります。本来、大地震時において梁の塑性変形を保証するために導入された施工条件だったものが、管理の数値だけが独り歩きしているような印象がございます。

この勉強会を、今一度原点に戻り、設計・施工・製作・検査・評価、それぞれの立場で合理的な溶接施工管理の方法を考える場にしたいと考えております。

つきましては、下記開催要領をご高覧のうえ、貴協会の会員様のご参加を前向きにご検討いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 開催日時・会場

講習会開催日時	会 場
令和 4 年 11 月 12 日 (土) 10:00~12:00	石川県建設総合センター (※)

(※) 石川県金沢市弥生 2-1-23
無料駐車場あり

2. 講師

神戸大学名誉教授 田淵基嗣 (たぶちもとつぐ) 先生

3. 内容

- (1) なぜ、入熱・パス間温度の管理が必要か？
- (2) 溶接積層方法が重要
- (3) ワイヤの化学成分と溶接施工条件が決まれば、溶接金属強度は予測できる
- (4) 小規模の鉄骨の溶接施工管理方法は簡略化できる

4. 参加料 無料

5. ご連絡先

石川県鉄骨工業協同組合事務局
TEL 076-244-1866 FAX 076-245-2882

以上

